

令和2年度 第1回 内灘町子ども・子育て会議 議事要旨

日 時	令和2年11月12日(木) 14:00~15:00
場 所	内灘町役場4階 404・405・406会議室
出席委員	(委員長) 番匠尚、高野史朗、小松満美、上前久美子、米田尚美、浅井未紗、前友紀、松田京子
事務局	上島町民福祉部部長、高平子育て支援課課長、西村子育て支援センター所長、中村子育て支援課課長補佐、大久保子育て支援課主査、朝倉子育て支援センター事務担当

○委員長挨拶

○議件

(1) 保育所(園)、認定こども園、学童保育クラブの来年度の申請状況について

※事務局より説明(資料1)

(2) 幼稚園型認定こども園 誠美幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行及び定員の変更について

※事務局より説明(資料2)

(3) 幼保連携型認定こども園 向陽台保育園の定員の変更について

※事務局より説明(資料3)

(4) 「内灘町子どもの貧困対策計画」(仮)策定のための調査について

※事務局より説明

(5) その他

※委員からの主な意見

- ・一人っ子で兄弟がない子も増え、中学校との連携授業の赤ちゃんとママは、子どもとの関わりがわからない子どもたちにはとてもよいと思う。
- ・内灘町は母子手帳の交付から切れ目のない支援を目指していて、その成果が健診の受診率の高さを表していると思う。
- ・卒園した園児たちを小学校で見たときに保育園での姿と違うところもある。小学校との連携が大事だなと感じる。
- ・小学校での支援が必要な子に対して支援員の数が足りていないように感じる。
- ・コロナ渦で思うように働けない人が増えて悩んでいる人が増えている。